

## 第148回 暁木一水会 例会の記録

1. 日 時：平成31年 2月 6日(水) 18:15～20:30
2. 場 所：湊川神社内 楠公会館
3. 出席者：55名
4. 講演会  
演題 『パイプラインの地震被害と対策の方向性』  
講師 鋤田 泰子 准教授 (C99)  
神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻

5. 懇親会

(例会の様子)

井澤元博代表世話人のご挨拶により、第148 回例会が始まりました。

鋤田先生より、上記の演題についてご講演いただきました。昨年発生した大阪府北部地震における地中パイプラインの被害状況のご説明及び、パイプラインの地震対策の方向性についてのご講演で参加された方々も興味深くご講演を聴いていました。

懇親会は、梶谷義昭様（15回）による乾杯発声にはじまり、水口和彦様（28回）による中締で終了致しました。



井澤代表世話人挨拶



鋤田准教授ご講演様子



鋤田准教授ご講演様子





梶谷義昭様（15回）乾杯ご挨拶



水口和彦様（28回）中締ご挨拶